

学校DX戦略アドバイザープロフィール

つが むねみつ

津賀 宗 充



所属・役職等

茨城県立 I T 未来高等学校 校長

略歴

1992.4～2010.3 茨城県内高等学校 教諭（数学、情報）
2010年4月～2019年3月 茨城県教育庁学校教育部高校教育課指導主事（情報教育担当）
2019年4月～2020年3月 同主任指導主事
2020年4月～2021年3月 茨城県立荃崎高等学校教頭
2021年4月～2022年3月 茨城県教育庁学校教育部高校教育課指導担当課長補佐
2022年4月～2023年3月 同副参事
2023年4月～ 現職

学校DX戦略アドバイザーとしての対応可能分野

教育情報化 ビジョン 策定	推進体制 /組織	端末整備 (計画・仕様・ 見積・調達)	ネットワーク (計画・仕様・ 見積・調達)	セキュリテ ィ	クラウド活 用・ID	オンライン 学習
○	○	○	○	○	○	○
ツール・コ ンテンツ	ICT活用	研修	人材 (サポーター・ ICT支援員)	校務支援	特別支援教育	高校情報
	○	○	○	○		○

対応可能学校種

小学校	中学校	高等学校	義務教育学校	中等教育学校	特別支援学校
	○	○	○	○	○

これまでの主な自治体・学校における教育情報化に関する支援・助言実績

茨城県教育情報ネットワークの構築及び管理（連携先：KDDI, Google）
2005年 オンプレミスで構築（メール、グループウェア等）県立学校教職員約7,000人及び生徒約80,000人を対象
2007年 市町村立学校教職員も含め、公立学校教職員26,000人及び生徒約80,000人を対象
2010年 システム更新 学校に設置していたプロキシサーバを廃し、ほぼクラウド化（これ以降、当方で担当）
2015年 システム更新 メール等にGoogle Apps for Educationを導入し、業務用サーバもクラウド化
統合型校務支援システムの構築及び運用（連携先：テクノコーポレーション, KDDI）
2017年 システム構築 4か年計画で、98校115課程に提供（定通併置校1校以外は全て対象）運用チームを編成し、学校からの問い合わせに対応するサポートデスクを設置
プログラミング・エキスパート育成事業（2018～）の運営（連携先：ライフイズテック, ドワンゴ, 大阪電気通信大学）
オンライン学習教材と対面研修を組み合わせたプログラミング研修講座